

かわさきコンパクトだからできる

川崎発！ 世界に目を向けた地元密着の取組

かわさきコンパクトセミナー

無料



東日本大震災では川崎市内の物的もしくは人的な甚大な被害はありませんでしたが、市内各地に多くの製造現場を持つ川崎市においては、特に臨海部工業地帯の危機管理の重大さを再認識したところです。

そこで、ビジネス・コンパクト企業、市民コンパクト団体、「かわさきコンパクト」に関心ある方々を対象に「地域の安心に向けて、企業ができること、市民団体ができること(仮題)」をテーマにセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

第2回

- 日時** 9/6(火) 15:00~17:00
会場 川崎市役所第三庁舎第2会議室(15階)
講師 大貫啓行 氏 (川崎市顧問・危機管理アドバイザー)
演題 地域の安心に向けて、企業ができること、
市民団体ができること(仮題)
定員 20人

セミナーでは、川崎市の危機管理、リスクコミュニケーションの話題を素に、企業が地域との信頼を強める「安心コミュニケーション」、「安心の見える化」について意見交換します。また、市民団体がこの課題に対して企業と一緒に取り組めることは何があるのかも意見交換します。



講師プロフィール…大貫啓行(おおぬき ひろゆき)。元警視監。
 川崎市顧問・危機管理アドバイザー。FMかわさき「わが家の危機管理 今週のワンポイント」(毎週月曜日)担当。麗澤大学経済学部・大学院特任教授。経営塾「未来社会研究会」を主宰するほか、多数のNPO・NGOに参加。



【第1回のセミナー参加者の声】

- グローバル・コンパクトの説明をきちんと聞くことができ勉強になりました。今後、川崎市内での動きもぜひ聞いてみたいです。
- かわさきコンパクト誕生の経緯がよくわかりました。日本の都市ももっと参加してコンパクトネットワークを広げ議論を深め日本の方向性をも指導できるような体制ができればよいのにと考えます。
- グローバルな環境、人権な視点を学んで地元や市などの環境行政・協働にとって参考にさせてもらいたいと思いました。
- 川崎市内で企業やNPOが協働して社会を良くする取り組みはどのような動きがあるのか知りたくて伺いました。

かわさきコンパクトとは…

「かわさきコンパクト」はグローバルな視野から設定した課題に対し、川崎の市民・企業・行政等の連携によって解決を目指す取組です。「かわさきコンパクト」は、「ビジネス・コンパクト」と「市民コンパクト」から構成されます。それぞれの理念・原則に共鳴する事業者や市民の自発的な参加を募り、多様な主体の協働により様々なプロジェクト、政策提言等を生み出していきます。

川崎市は国連グローバルコンパクト(略称 GC)に日本の自治体として初めて 2006 年 1 月から参加しています。GC は 1999 年にアナン国連事務総長が提唱し、2000 年 7 月に正式発足した企業・団体の自主行動原則です。参加する世界各国の企業・団体が、人権、労働、環境、腐敗防止の 4 分野で世界的に確立された 10 原則を支持し、実践するよう努めるプログラムです。GC の市内展開として、「かわさきコンパクト」を 2006 年度に作成・提唱し、進めています。

申し込み・問い合わせ

かわさきコンパクト推進事務局 (川崎市環境局 地球環境推進室内)
 電話 044-200-2169・FAX 044-200-3921・電子メール info@kawasaki-compact.com
 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地

お申し込み

2011 年度 第 2 回かわさきコンパクトセミナー (9/6) に参加します。

氏名： _____ 連絡先電話番号： _____

団体名・企業名： _____

(FAX : 044-200-3921)

川崎市環境局 地球環境推進室 宛